【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成21年11月5日(2009.11.5)

【公開番号】特開2008-170530(P2008-170530A)
【公開日】平成20年7月24日(2008.7.24)
【年通号数】公開・登録公報2008-029
【出願番号】特願2007-1332(P2007-1332)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｈ　1/26　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｈ　1/26

【手続補正書】
【提出日】平成21年9月14日(2009.9.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１６】
図１に示すように、ホログラフィック記録装置１は、ホログラフィック記録媒体７０（以下、単に「記録媒体７０」とする）にホログラフィック記録により情報を記録する装置である。
記録媒体７０は、可とう性を有するフイルム状の部材である。なお、この材料としては、例えば、（１）光照射で重合反応が起こり高分子化するフォトポリマー、（２）フォトリフラクティブ効果（光照射で空間電荷分布が生じて屈折率が変調する）を示すフォトリフラクティブ材料、（３）光照射で分子の異性化が起こり屈折率が変調するフォトクロミック材料、（４）ニオブ酸リチウム、チタン酸バリウム等の無機材料、（５）カルコゲン材料、などを採用できる。そして、この記録媒体７０は、照射されたレーザ光の強度や、干渉縞による光の干渉に応じて、屈折率などの光学特性が変化するようになっている。なお、記録媒体７０の構成は、前記したような特性を有する記録層が設けられていれば、この構成に限られるものではなく、記録層の他に、トラッキングサーボのためのサーボ層や、レーザ光の波長によりレーザ光を選択的に透過・反射させる選択反射層などを任意に設けてもよい。